

あどがわ町商工会 だより

第29号
発行
安曇川町商工会
 安曇川町田中89番地
 TEL 32-1580

商工会自らが変革を

安曇川町商工会

会長 西沢博文

会員の皆様には、日々ご健勝で活躍の事とお喜び申し上げます。

平素は、当商工会に対しましてご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

一月一日に高島市が合併し、はや半年が過ぎ、私たちも少し落ち着いてきたように感じられますが、本当の変化がこれから起ります。商工会も時代についていくのではなく、自分から進んで変化変革しなければならぬ時期です。

さて、最近における日本経済は輸出、生産の増加による企業



収益の改善や堅調に推移する個人消費等により景気が回復しつつあるといわれていますが、高島市安曇川町地域の中小企業を取巻く環境は以前にもまして厳しい状況であります。

このような中で良いニュースですが、湖西道路が十月より無料化になると聞いております。

この事によって大津市の次は高島市そして敦賀、小浜に早く行くことができます。観光、産業の発展にも早い開通と無料化を期待します。

商工会を取巻く環境も政府の三位一体の改革等により、商工会の財政、事業、組織のあり方が問われようとしています。今後とも商工会が会員の皆様の専門的な指導、支援の要求に答えしていくためには、商工会組織の基盤強化や商工会運営の合理化、効率化を推進するとともに、職員の資質向上が必要不可欠であります。

昨年度、高島市内の六商工会では、安曇川町を幹事商工会と

して商工会の合併問題に取り組んでまいりました。平成十七年四月八日には六商工会の合併基本協定を締結し、合併目標年度を平成十八年四月一日としたところであります。

本年六月九日には高島市六商工会で合併協議会を設置して、より具体的に合併について協議をするとともに、新しい商工会は何を指し、商工会員の皆様から何を期待されているのかなどのニーズ調査も全会員を対象に実施する予定であります。皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

また、平成十八年四月一日から滋賀県内の全商工会の補助対象職員は滋賀県商工会連合会の職員となり、商工会連合会から各商工会へ派遣されることとなる

安曇川町商工会

平成十七年度

通常総代会 開催

去る五月二十日(金)午後三時より、寿光苑において、総代六十二名(うち委任状出席三十一名)と役員、高島市産業経済部長・岡田様をはじめ多数の来賓をお迎えし、平成十七年度通常総代会を開催いたしました。

総代会は、定刻の三時になり西沢会長あいさつの後、村田高弘議長のもと第一号議案から第八号議案まですべて原案どおり可決承認されました。第八号議案では、理事の補

る予定です。合併についても、職員の県連所属化になりましても会員の皆様にはご迷惑のかからぬ体制を考えておりますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

変革の時代を迎え、商工会は基本とする経営改善普及事業、商業・工業・建設・サービスの各種種別部会事業、あるいは青年部・女性部事業を中心に地域振興事業を実施するとともに、商工会設立の原点に返り、地域総合経済団体としての使命と役割を再認識し、多様化する会員事業者のニーズに応えるとともに、広く地域住民の方々にもご支援・ご支持を頂きますよう各種の事業を積極的に展開してまいりますので、格段のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

ました。第八号議案では、理事の補

欠選任がされ、サービズ部会から平井良明さん、良知会から前田誠さん、青年部から大塚敏弥さん、女性部から伊庭盟代さんが選任されました。

議事

第一号議案 平成十六年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表、財産目録及び労働保険事務組合特別会計収支状況報告書の承認について
第二号議案 平成十六年度商業振興資金特別会計収支決算書、貸借対照表及び財産目録の承認について

第三号議案 高島市商工会合併協議会の設置について

第四号議案 平成十七年度事業計画書並びに収支予算書の決定について

第五号議案 平成十七年度商業振興資金特別会計事業計画書並びに収支予算書の決定について

第六号議案 平成十七年度運営資金借入金 の最高限度額の決定について

第七号議案 定款の一部改正について

第八号議案 役員 の 補 欠 選 任 に つ い て

平成十七年度 主要事業 中心市街地活性化事業

昨年度まで、中心市街地活性化基本計画、商工会等振興調査事業において安曇川町の活性化の具体的な行動計画について、調査検討の結果、実施すべき事業が明らかになってまいりました。

本年度は、JR安曇川駅周辺を

中心とした、商業等の活性化、文化ゾーンである藤樹神社周辺を中心とした地域資源等の活性化と掘り起こし、また、「JR安曇川駅」と「道の駅」の間の美観整備など、5カ年の継続事業の初年度として事業の実施を行い、併せ

て5カ年に実施すべき事業を継続事業として段階的に企画、立案、実施計画を行います。

また、本年度はTMOの設立意義を協議、研究しながら準備体制にはいります。

TMO 設立準備委員会設置

組織 委員会の設置

事業内容

- ・ 商業関係活性化事業
- ・ チャレンジショップ、商業施設等設置研究事業、賑わい事業(商店街のイメージアップと環境整備につながる事業、研究事業)
- ・ 地域活性化事業
- ・ 藤樹の里公園整備事業、藤樹園連イベント事業
- ・ 安曇川ブランド開発・提供事業
- ・ 特産品・土産品等の開発
- ・ まちなか観光の振興事業
- ・ パンフレット作成、花いっぱい運動

商工会等振興調査事業

平成十七年一月一日に高島郡内六町村が合併し、新市「高島市」が誕生しました。十六年度、高島

支部では安曇川町商工会を幹事商工会として六商工会の合併を前提にした合併問題研究会を設置し、十八年四月一日を合併目標期日とすることを確認しました。

十七年度は合併協議会を設置

(事務局安曇川町商工会)し、合併について、より具体的に、より詳細に検討・協議をするとも

に、新商工会はどんな商工会を目指すのか、新商工会は何を期待されているのか、六商工会の全商工会員に二丁ズ調査を実施します。

合併問題を契機として変革する今日、商工会が今後とも會員、商工業者、地域住民あるいは行政になくしてはならない組織であり

つづけるための方策を役員が英知を結集して考え、共有していきたいと思ひます。

(実施事業)

- ・ 合併協議会の開催
- ・ 役員委員会の開催
- ・ 先進地の視察研修会の開催
- ・ 懇談会の開催
- ・ アンケート調査の実施
- ・ 研修会の開催
- ・ 広報紙の発行
- ・ 報告書の作成

日本貿易振興機構

(ジエトロ)LL事業

昨年に引き続き、十七年度も全国で二箇所の一つとして採択されました。ニュージールのベリーフルーツエクスポート・ニュージールランドとアドベリー生産協議会の経済交流を商工会が高島市の支援を得て、実施主体として実施します。

ニュージールランドから有識者を招へいする「有識者招へい事業」とニュージールランドへミッシヨンを派遣する「ミッシヨン派遣事業」の二つの事業をアドベリー「ボイズンベリー」を核とした第六次産業の創造事業として実施します。

(主な事業)

- ・ 有識者招へい事業
- ・ 収穫祭の開催
- ・ 国内市場調査
- ・ アドベリー成分分析
- ・ アドベリーの新しい商品開発・発表会の開催
- ・ ミッシヨン派遣事業
- ・ 土壌調査

業種別振興事業

商業振興事業

商業部会長 伊藤嘉壽男

昨年九回に渡り実施してきました「あどかちゃん道場」での意見や部会員さんへのアンケート調査の結果を踏まえ、個店が元気になる、独自性（一店逸品を指して）を発揮して頂けるように各事業を実施していきたいと思えます。

【事業項目】

- ・販促事業（個店パワーアップ事業）とくとくセール（中元）パワーセール（歳末）
- ・あどかちゃん道場の実施 「あどかちゃん逸品デー」の実施とマスコットの製作
- ・経営研修会 経営者の研修道場
- ・「あどかちゃん道場」の開催
- ・視察研修会 先進地視察研修

工業振興事業

工業部会長 馬場正則

アジア諸国の技術力、生産能力

の向上は目をみはるものがあり、製造業界では大変な時代を迎えております。

このような中、外国製品が大量に輸入されることで、国内の流通機構は変化し、製造業の空洞化に歯止めがきかない大変厳しい状況下におかれております。

つきましては、このような現状を踏まえ、一層の合理化、効率化と物づくりの発想、経営革新が求められており、本年度は事業内容の充実に努めると共に、部員相互の交流による情報交換を促進すべく事業を展開してまいります。

【事業項目】

- ・講演会開催事業 経済情勢について知識見聞を深める
- ・視察研修会 新技術、情報収集のための視察研修
- ・対外産地対策事業 京都扇子業者との懇談会
- ・たかしまエド研究会 年間二回の開催
- ・夏まつり協賛事業 模擬店出店
- ・扇子振興事業 近江扇子普及支援（扇子祭り）
- ・繊維懇談会 高島産地を取巻く

諸問題について懇談会を開催する

建設振興事業

建設部会長 中江重一

近年、公共事業、民間事業の低迷により業界全体に渡り受注環境は非常に厳しい状況下を推移し、本年度も依然として好転の兆しが見えませんが、

しかしながら、業界にとつての受注環境は好転の兆しが望みにくい現状の中、より強固な経営基盤を確立することが肝要であり、情報収集に努めるとともに、技術と感覚を身につける事業を実施してまいります。

【事業項目】

- ・講演会事業 経済情勢についての講演会
- ・行政との懇談会 建築・建設業に関する懇談会
- ・視察研修会 建設業の経営に関する視察研修会
- ・奉仕作業等事業 地域振興の一環として町内の奉仕作業を行う
- ・夏まつり協賛 町あげて開催されるイベントに協力する

各種技能検定に対する助成

サービス振興事業

サービス部会長 梅村勝久

多様な業種・業態で構成されるサービス業部会全体に共通する課題を見つけ出し、部会員及び従業員の資質向上、外部からの情報収集の強化、地域および個々の部会員のPR推進を目的に、左記の事業を推進してまいります。平成十二年度から取り組んで参りました部会活性化策をさらに推し進め、既存サービスの底上げと新たなビジネスチャンスの獲得につながるよう努めてまいります。

【事業項目】

- ・講演会開催事業 サービス業活性化のための講演会
- ・情報交換会開催事業 部会員相互の情報交換と専門家による講義・相談
- ・研修会開催事業 サービス業に共通する実務研修会または講習会
- ・視察研修会事業 先進事例の見聞と部会員の相互親睦

新会員さんご紹介

【住所・業種・所属部会】

大地作業所

（下小川・社会就労センター）

味工房 心

（西万木・飲食業・サービス）

谷田工務店

（常盤木・建築業・建設）

四季の食彩 甚平

（北船木・食品小売・商業）

井保水産

（西万木・養殖加工・サービス）

赤井製作所

（田中・金属加工・工業）

住研はまもと

（上小川・建築業・建設）

【平成十七年五月入会まで】

街路灯

新規スポンサー募集 !!

会費	1,500円/月
出資金	10,000円

重点事業で

あどがわ親子体験遊学

青年部長 大塚敏弥

本年度、部長に就任致しました大塚と申します。平素は、当商工会青年部の事業に対しまして多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の重点事業として、七月十七日(日)に「あどがわ親子体験遊学」を計画しております。当事業は自然の中で親子が過ごす時間を提供し、親子の親睦を深めて頂くために実施しており、安曇川河川敷で魚のつかみ取り、竹串を使った魚の塩焼き等の昼食、親子での竹工作を計画しております。最後になりましたが、青年部は安曇川町発展のため活動させて頂きますので、これからも暖かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

十七年度事業計画

五月十一日 通常総会



六月十九日 支部青年部ソフトボール大会

七月十七日 あどがわ親子体験遊学

七月三十日 あど川夏まつり協力

九月 親睦ボウリング大会

十月 視察研修

十一月 親睦ゴルフ大会

一月 新年会

三月 臨時総会

未定 支部ボウリング大会
未定 研修会
未定 ホームページ更新
青年部ホームページ

URL: <http://jungle.or.jp/ado-sei/>

人と人が交流できる場を

女性部長 伊藤盟代

私たち中小企業においては、景気回復がまだまだ遠い道になりなりそうです。そんな中で、ますます女性の特性を活かして、女性部は、「人と人が交流し、コミュニケーションと感動が生まれる場」として、地域づくりの担い手として、工夫した事業が必要になると思います。何事にもチャレンジしながら行動して行きたいと思えます。

本年度、女性部長に就任させて頂きました。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

次に、神戸で研修し、学んだことを報告させて頂きます。



人と防災未来センター前にて

「生きることのすばらしさ」

昨年は新潟、福岡と大地震に見舞われ、各地では風水害の被害が大変多く災害の多い年でした。

先ほど滋賀県では、琵琶湖西岸断層帯が今後三十年間の地震発生率が最大九%と、全国活断層の中でも確率の高いグループに属していると発表されました。そんな中、阪神・淡路大震災から十年目の今年、身近に起こるかもしれない、災害に備え六月七日、女性部は神戸

の「人と防災未来センター」に研修に行きました。「震災を語り継ぐ」コーナーでの、語り部による被災体験談をお聞きし、早起きしていたか、いなかったか。僅かの時間、空間が生死を分けたと。助け出されるまでの七時間、街には色んな音が満ち溢れていて、助けを呼ぶ声の中々外部に届かないもどかしさを感じたと、今後考えさせられる事柄でした。地震発生により崩壊していくビルや高速道路のなどの様子を、迫力ある大型映像で見て、十年経った今、改めて当時のことを思い出し、テレビで見て知ってはいましたが、あれ程までとは思わず、忘れてしまっていたことがたくさんありました。地震直後から復旧・復興に向けてのまちの人々の姿に、「命の尊さ」と「共に生きることのすばらしさ」感じた時でした。明日に向かって「今、感じていること」「や、「いのち」と「生きること」について未来の子どもたちにメッセージを残していかなくてはと、思いました。